

事業番号 0035

(事業名) 遺棄化学兵器廃棄処理事業経費

(担当部局) 遺棄化学兵器処理担当室

－公開プロセスでの評価結果－

＜評価結果＞事業内容の一部改善

＜取りまとめコメント＞

事業自体が特殊であることに加えて中国国内で行われているという点でも非常に特異な事業であるが、少なくとも現時点で日本企業が受注している部分については、市場での競争性を通じて効率性が追求できるように手立てを講じる必要がある。また、コストの中身についてもできる限り見直しを図る努力が必要である。

＜外部有識者の評価＞

イ 廃止	一名
ロ 事業全体の抜本的な改善	一名
ハ 事業内容の一部改善	6名
ニ 現状通り	一名

＜外部有識者のコメント＞

- ・中国との関係に配慮しつつ進める特殊な事業ではあっても、少なくとも我が国の企業が受注する場合については、他の一般事業と同様に競争性の確保に努力すべき。
- ・一者応札、一者応募になっているケースが多く、検討を要する。
- ・事業の特質上、やむを得ない事情は考慮するが、一者応札が続いている状況を改善する努力が必要である。
- ・全体計画を描くことが難しいことは理解するが、全体の計画（目標）と実際の乖離の分析が必要。
- ・一者応札しかないところについて、一般管理費の内容や計算根拠が不明確。競争性を確保するための方策、仕様書の改善をさらに図り、経費削減に努めるべき。
- ・成果目標の立て方が、本来の計画の中でどのような位置付けであるのか明確でない。（コンピュータ上の入力方式の問題なら早急に改善すべき）
- ・目標に対する管理、実績管理についても厳しく行っていくべき。

- ・分割発注など契約価格を下げる努力をしていくべき。
- ・最終目標が設定しにくいことは理解したので、ハルバ嶺の今年度の取組を踏まえた計画策定をできるだけ厳密に行うべき。
- ・入札資格をより国際的水準に合わせることは可能であろう。競争を高め「一般管理費」を下げるように誘導すべき。
- ・国民にとって分かりにくい施策であることから、適宜説明の充実を期していただくことを期待する。
- ・「一般管理費」については不透明感が否めなかったなので、合理的に説明できるよう整えていただきたい。